

BRIDGE



Section 01
日本橋のテーマパーク『明治座』

Section 02
気になるここへ行ってみた『岩井つづら店』

Section 03
#浜町写真俱楽部

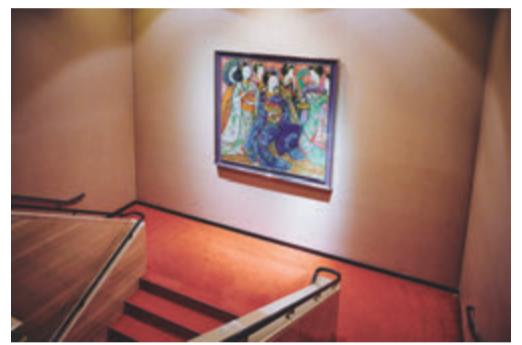
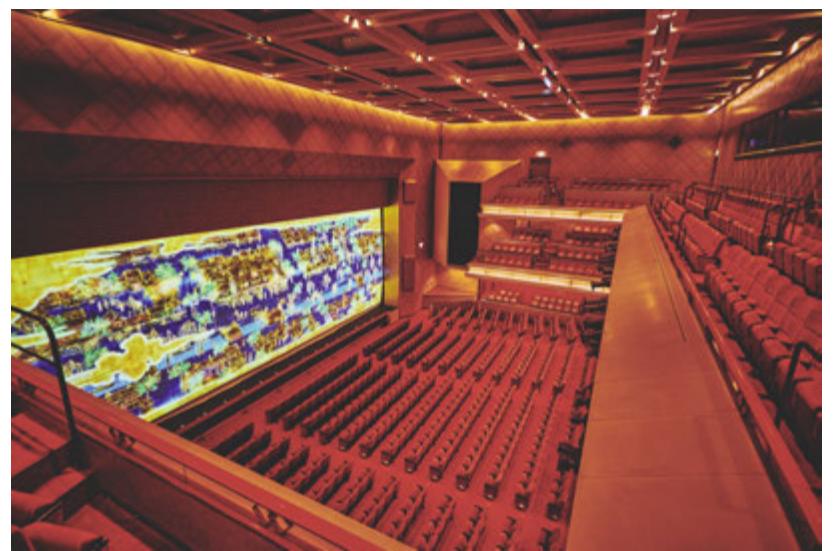
Section 04
新着情報

Section 01

Issue 002
The Intersection of Nihonbashi Hamacho

風情薫る日本橋のテーマパーク『明治座』

観て楽しい、食べておいしい！ BRIDGE 編集部の明治座体験記♪



劇場内の廊下や階段に展示されている絵画も実は美術館級の代物。写真は、小松澄佳『六人の女性』。

明治座体験ツアー② 食べる

休憩中（幕間）は館内の食堂や喫茶・ラウンジで食事ができるとのことなので、今回は御膳「錦」をいたたくことに。食材が一口大になっているため食べやすく、休憩時間に食べるのは丁度良い！旬の食材が丁寧に調理された伝統の味で、お腹も心も満たされホッと一息。ここでしか味わえない明治座ならではの味を堪能してみては？

<御膳／4・5F食堂>



『錦』

明治座名物の鮭西京焼きをメインに、筍ご飯など旬の食材を取り入れた贅沢な内容。深くまで味が染みわたる煮物は、創業以来140余年の伝統の味だそう。（食材は季節によって異なります）¥2,200
(※食堂の食事は予約制。ご予約は、インターネット予約「席とりくん」(2日前まで)、明治座チケットセンター(前日まで)、または当日劇場内の食堂ご予約カウンターにて)



(左)
『明治座ソフト』(1F花やぐら)
ミルク感満載の濃厚ソフトクリーム。無添加国産のジャムがアクセントに！
ティックアウト可。¥350

(右)
『和風サンド』(2F ラウンジ)
ファンの多い明治座オリジナルのやみつき和風サンド。具はまほほ、チーズ、きゅうり、味海苔でさっぱり。¥950

明治座体験ツアー③ 買う

第2幕が終わり、凜とした静けさをまったく客席内を出ると、そこは別世界。売店コーナー「明治座横町」は下町を彷彿とさせる賑やかな空間で、大勢の方がお土産選びを楽しんでいました。常時15店舗ほど出店している店先にはお菓子も、食材も、雑貨も、洋服も！？目移りしちゃう魅力的なお店と商品がたくさん！今回は、ひと味違う“明治座ならでは”的3店舗をピックアップします。

※販店のみのご利用は、明治座までお問い合わせください。



浜町歴146年！東京最古の劇場「明治座」とは

昔は芝居町として栄えていた、浜町界隈。明治座は明治6年から町にある、東京で最も歴史の長い劇場です。創業以来、お芝居や歌舞伎、コンサートなど、日本のエンターテインメントを楽しめる場として人々に愛されてきました。



知らなかった！明治座豆知識

其の一 大入り袋、発祥の地

123年前の明治29年。当時は大入り満員の際、お祝いとして樂屋に蕎麦を配る風習がありました。その年、久松座（明治座の前身）では、人気役者の市川團十郎・左團次が出演した歌舞伎公演で、25日間にわたり客止め満員の大入り続き。そのとき左團次が、近所の店で蕎麦を食べられる需妻札を“大入り”と書いた袋に入れ、関係者に配ったことが、大入り袋のはじまりだといわれています。

其の二 座席番号の導入は、日本初

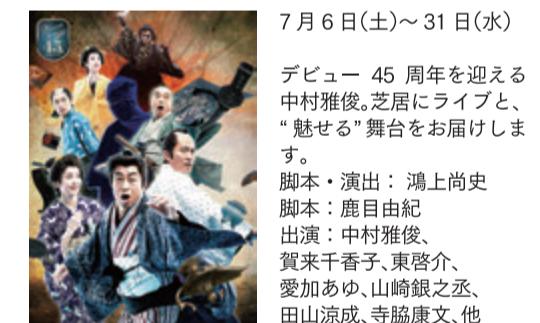
お芝居を見るときは、まず切符売場に電話してチケットを購入する。今では当たり前となったこのシステムも明治36年、ここ明治座で生まれたといわれています。発案者は、当時の明治座座主であり、明治の三大名優「团菊左」の一人である初代市川左團次。ヨーロッパやアメリカなど諸外国の演劇事情を学んだ彼は、他にも舞台を西洋式に一部改良したり、大型の電灯を導入するなど世間を驚かせました。

其の三 今もなお残る、芝居小屋の風情

劇場正面は、江戸時代の芝居小屋に欠かせない「櫻(やぐら)」を現代的にアレンジしたデザイン。劇場内は長年引き継がれてきた安土・桃山調の朱色と金色を基調に演出。また幕間でのお食事や、商店でのお買物ができるのも、昔から続く伝統。劇場のそこかこに、芝居小屋特有の「古き良きおもてなしの心」が引き継がれています。

公演情報

『中村雅俊45thアニバーサリー公演』

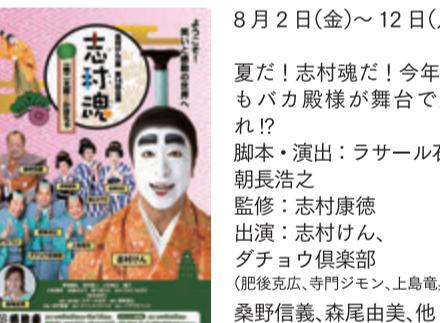


7月6日(土)～31日(水)

デビュー45周年を迎える中村雅俊。芝居にライブと、「魅せる」舞台をお届けします。

脚本・演出：鴻上尚史
脚本：鷹自由紀
出演：中村雅俊、賀来千香子、東啓介、愛加あゆ、山崎銀之丞、田山涼成、寺脇康文、他

『志村けん一座 第14回公演』



8月2日(金)～12(月)

夏だ！志村だ！最もバカ殿様が舞台で大暴れ？

脚本・演出：ラサール石井、朝長浩之
監修：志村康徳
出演：志村けん、ダチョウ倶楽部（后藤克広、寺門ジモツ、上島竜兵）
桑野信義、森尾由美、他

『めんたいぴりり 未来永劫編』



9月22日(日)～29(日)

笑いあり、涙あり、“メイド・イン・博多”の舞台が東京上陸！

原案：川原健
企画原案・監修：江口カン
脚本・演出：東憲司
出演：博多丸、酒井美紀、小松政夫、他

※詳しくは明治座のHPへ、www.meijiza.co.jp

※ご予約は、インターネット予約「席とりくん」、またはお電話(03-3666-6666)か明治座切符売場にて。

『BRIDGE』読者限定！今年の夏、明治座に遊びに行こう！

キリトリ

8月公演『志村魂』 S席当日券

500円引き券

対象公演：2019年8月5日(月)18:00, 8月(木)18:00

本日券券面にご持の上、ぜひひきっぷにてお渡しください。

当日券のみ有効。開演前1時間以内に購入(10:00～17:00)へ直接お越しください。

前日までに購入した場合は、開演後も購入可能となります。

明治座チケットセンター(03-3666-6666)にて、当日券の販売有無をご確認してあります。

こちらの引換券1枚につき2名様までお預り頂けます。

5歳以上有料、4歳以下のお子様のご入場はお断りしております。

明治座 | 住所：東京都中央区日本橋浜町2-31-1

HP：www.meijiza.co.jp 明治座チケットセンター：03-3666-6666 ※営業時間 10:00～17:00

気になるーーへ行ってみた『岩井つづら店』

Photo_Chiaki Maruyama_Text_Tomoko Hori



岩井つづら店
岩井良一さん(右)・恵三さん(左)

江戸末期に創業し、先祖代々甘酒横丁に店を構えてきた「岩井つづら店」。その伝統を受け継いでいるのが6代目当主の岩井良一さんと弟の恵三さん。とともに会社員として経営入社に入り30年以上。昔から変わらない制作過程を兄弟で分担して行っている。毎月第2土・日曜開催の和雜貨市や不定期開催のワークショップも人気。

- 浜町に出店して3年目の伊藤さん。お隣の人形町で150年以上も居を構える「岩井つづら店」が以前から気になっていたそうですね。

伊藤 僕はずっとアパレル関係の仕事をしてきたのですがその一方で民芸にもとても興味があって。最近、きものをデビューをしたこともあり、きものを収納するにつづらがいいと聞き、「岩井つづら店」さんにはいつか足を運びたいと思っていたんです。

岩井(恵) きものを着られるんですか。それはいいですね。つづらには漆を塗る前に柿渋を塗布するのですがこれが防虫、防カビの効果があるんです。

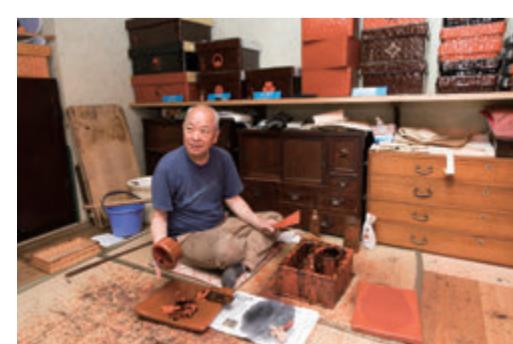
伊藤 なるほど。光沢ある漆の塗りに伝統の技を感じますし、地模様のように見える竹かごの風合いにも手作業を感じられて、ますます心ひかれます。

岩井(良) 以前は漆を使っていたのですが戦後、漆の栽培が減ったこともあり、今ではより乾きのよいカシューナッツを原料としたカシュー漆を使っています。その他は使っている道具も工程もほとんど変わっていません。

伊藤 伝統を守りつつ、もの作りは進化しているんですね。ところで、つづらはどのくらい長く使えるものですか？

岩井(恵) 和紙を貼り直したり、漆の塗り直しをすれば100年は持ちますよ。

伊藤 100年！一生というより代々使えるものなんですね。僕たちは今、フランスのブランドを開拓しているのですが本国の商品は再生できる素材を使うことが基本となっています。それが新しいもの作りの考え方でもっとも贅沢なこととされているのですが、岩井さんたちは150年以上前からそれを守り続けていると。さすがです。目指すべき“本物”が近くにあるというのは本当にありがたいことです。



岩井つづら店
東京都中央区日本橋人形町2-10-1
☎03-3668-6058
営9:00～17:00
休 月曜・祝日
<https://tsudura.com>

岩井(恵) 最近では伊藤さんのように若いお客様もとても多いんですよ。きものを入れるのもううですし、「結婚式で両親にプレゼントしたい」や「親の遺品を入れて大切にしまっておきたい」など、思いを込めて制作を依頼される方も多い。我々も心を込めていねいに作ろうという気持ちになりますね。

伊藤 生活に取り入れるだけではなく、思い出を入れるものとして選ばれるなんて素晴らしいです。

ー皆さんにとってこの浜町、人形町の魅力とは？

伊藤 以前まで僕の仕事の拠点は青山だったんです。トレンドの発信地にいるという充実感はあるのですが、年齢を重ねるごとに昔ながらの東京を感じられる東側に憧れを持つようになって。“江戸っこ”“下町”“伝統”“お祭り”。日本男児の心をくすぐるキーワードがこの町にはぎっしりです。



1尺の手文庫つづら（¥10,500）。菊柄紋入りの薄緑の和紙はどんな色、どんなアイテムにもマッチ。カラフルな文房具は、パピエティグルのもの。（A5サイズノートブック各¥1,728、サインペン 各¥270）

#浜町写真倶楽部

Photo_Koji Okamura (建設技術研究所)

まちの人が切り取る、浜町の残したい風景

増えていく、立体的な緑

中央区の緑はこの2～30年でどのくらい増えたでしょうか。区のデータによれば、地域の面積に占める緑の比率(緑被率)は1986年から約30年間で、6.6%から10.7%に増えているそう。今号では、浜町に本社を構えるインフラのプロフェッショナル<建設技術研究所>の視点から、浜町で残したい緑のある景色を紹介します。

△浜町の写真好き必読！

【浜町の素敵な写真を募集】
ハッシュタグ【#浜町写真倶楽部】をつけてSNSにシェア！
投稿された写真は、本誌で掲載させていただくかもしれません。
【浜町写真倶楽部のメンバー募集♪】
今後は浜町の写真好きを集めたイベントも開催予定！
HAMACHO.JPのContactフォームより、「写真倶楽部の入会希望」と記載の上、ご応募ください。

千葉からやってきたシラカシ大樹



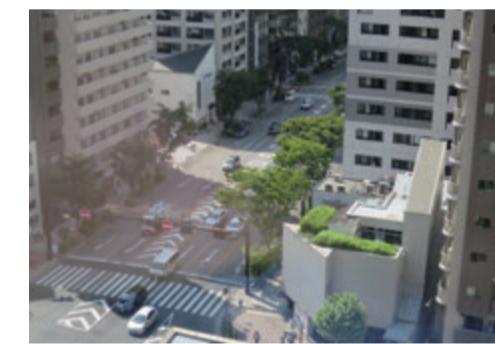
高さ18m、樹齢約200年のトルナーレ広場のシンボル樹は、浜町から約70キロメートル離れた千葉県下総地方から運ばれてきた。

ユニークなファサードを見せる「HAMACHO HOTEL」



敷地の周りと各階のテラスには、密に樹木や植栽が植えられ、ユニークなビルの風景となっています。

特徴ある画廊建築の屋上緑化



浜町中ノ橋の交差点。地上からは目立たない緑ですが、ギャラリー『好文画廊』の屋上緑化も緑量アップに貢献。

浜町公園の銀杏並木



浜町界隈の緑量の多くを占める約4.6haの浜町公園。特徴的なのは、隅田川に隣接する長方形の公園区域から細長く突き出る銀杏並木。

新着情報

岩井(恵) そうですか（笑）。僕らは生まれてからずっとここだから、それが当たり前になっているけどね。僕らが小さい頃、人形町と浜町の間にある緑道は川だったんですよ。呉服屋もたくさんありました。少しずつ町の様子は変わりましたが、確かに祭りなど下町の気質は変わってないのかも。それが良さなのかもしれませんね。

伊藤 伝統がありながら、自分のような新参者を快く受け入れてくれるし、飲み屋にひとりで行つても皆さん気さくに話しかけて仲間にしてくれる。懐の深さもこの町の魅力だと思います。

岩井(良・恵) ああ、それはよかったです！

ー今後、浜町・人形町エリアをどのように盛り上げていきたいですか？

岩井(恵) 若い人たちにたくさん来てもらえるような町にしたいですね。

岩井(良) 私たちも和雑貨市やワークショップを開催しているので、こうした身近なものから庶民の生活に息づく伝統を伝えていければいいなと。

伊藤 伝統や手仕事がある町ってそれだけで格が上がると思うんです。僕も岩井さんたちに刺激を受けながら、大切にされるもの作り、町づくりに関わっていきたいです。

岩井つづら店
東京都中央区日本橋人形町2-10-1
☎03-3668-0431
営9:00～19:00
休 月曜・祝日
<https://papiertigre.jp>

夏の贈り物にもおすすめ！ フルーツ果汁たっぷりの贅沢ゼリー

フレッシュなフルーツの果汁をたっぷりと使用したパティスリーISOZAKIの自家製ゼリー（¥280）、常温保存が可能で日持ちするため、贈り物にも最適。そのまま冷やして食べるほか、冷らせたシャーベットとして食べてもら◎。※酒類は不使用です。

パティスリーISOZAKI 日本橋浜町店
中央区日本橋浜町3-3-1 トルナーレ日本橋浜町1F
☎03-5643-7910 営10:00～20:00
www.p-isozaki.jp



ふわふわかき氷×なめらか生クリームケーキ 新感覚のひんやりスイーツ

淡雪のようふわふわかき氷となめらかな生クリームケーキを合わせたハイブリッドスイーツ「スノードームケーキ」。昨年好評だったストロベリーとミルクメロンに加え、今年はタピオカミルクティーが新登場しました。各¥1,782(消費税・サービス料込み)

ロイヤルパークホテル ロビーラウンジ フォンテーヌ
中央区日本橋浜町2-1-1
☎03-5641-3600
(レストラン予約専用ダイヤル 9:00～20:00)
提供時間13:30～16:30

9月1日(日)まで



浜町のリビングで 「Hama House夏祭り2019」開催

今夏、ハマハウスでは初の夏祭りを開催予定。カフェで提供するコーヒー豆の焙煎元「イフニコーヒー」による貴重なコーヒー染めワークショップをはじめ、親子で楽しめるイベントなど、にぎやかなコンテンツで浜町の夏を盛り上げます。

Hama House
中央区日本橋浜町3-10-6
☎03-6661-7084
<http://hamacho.jp/hamahouse>

7月28日(日)10:00～18:00



BRIDGEのお問合せ先は、HAMACHO.JP WEBサイトまで。
その他、浜町をもっと知りたい方へ、様々なコンテンツを楽しむことができます。

